



## 群馬県と東京都特別区との連携交流イベント 都内で「ぐんまの山村フェア」が開催！

### 第7回ぐんまの山村フェアin東京2018

- 期日：10月11日(木)～12日(金)
- 場所：東京区政会館 1階広場
- 主催：群馬県・群馬県市長会・群馬県町村会・特別区長会・公益財団法人特別区協議会
- 内容：各市町村の物産販売、観光PR、木工体験コーナー、おたのしみ抽選会等

### ■群馬県の16市町村が特産品や観光情報をPR！

群馬県の多彩な魅力の発信と東京都特別区との連携・交流を目的とし、県内の16市町村（桐生市・太田市・沼田市・館林市・藤岡市・上野村・神流町・下仁田町・南牧村・甘楽町・長野原町・嬭恋村・東吾妻町・片品村・みなかみ町・板倉町）とぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」等が、各地区の観光情報や自慢の特産品等をPRしました。今年度は、今年の4月に群馬県市長会・町村会と東京都の特別区長会との間で「特別区全国連絡プロジェクト」による連携協定が締結されたことを記念して、昨年度より規模を拡大し2日間にわたり開催しました。

### ■今年で7回目の人気イベント！

このイベントは平成24年度から数えて7回目となり、近隣の在住在勤の方や首都圏在住の群馬県出身の方をはじめとして、毎年千人前後の方が訪れる千代田区飯田橋地区の秋のイベントとして定着してきているとのこと。当日は、各市町村おススメのご当地グルメやこだわり農産物、加工品の販売（太田市：本県産味噌だれを使った焼きまんじゅうのような「味噌だれコッパン」等、沼田市：輪切りにして芯を抜いたりんごをフリーズドライした「クリスピーアップル」等、館林市：地元産大麦を使用したぼんちゃん・ぐんまちゃん型の「麦落雁」等、板倉町：地元産ブルーベリーやかぼちゃ等を使用した各種まんじゅう等、藤岡市：こだわりの人参で作った5色の「ななこしフルーツ人参ジュース」や鬼石産みかんを100%使用したジュース「めざましみかん」等、片品村：群馬県のソウルフード「焼きまんじゅう」等、下仁田町：下仁田ネギと下仁田町産こんにやく・しいたけを使用した「下仁田ネギコロッケ」や各種こんにやく製品等）や観光情報のPR、木炭オブジェ制作（尾瀬木炭で作る My little oze）が行われ、参加市町村のマスコットキャラクターぬまたんち（沼田市）・かんらちゃん（甘楽町）・にゃがのはら（長野原町）・サウルスくん（神流町）・いたくらん（板倉町）に加えてぐんまちゃん（群馬県）・とくべつクマ（特別区協議会）が登場するイベントの他、購入金額に応じて参加可能な抽選会（景品は群馬県内宿泊補助券、水仙ちゃんやぐんまちゃん等の各種ゆるキャラグッズ等）も開催されました。



会場の様子



12日のゆるきゃらPR



出展ブースの様子（左：板倉町 中：下仁田町 右：片品村）